

R 4 学校評価アンケート結果について

1 = あてはまる 2 = ややあてはまる 3 = あまりあてはまらない 4 = あてはまらない 5 = 無回答

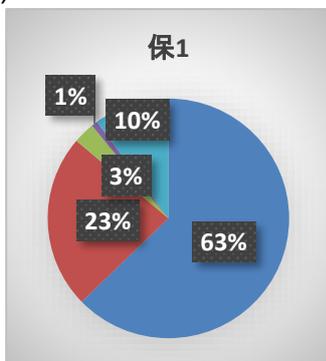
1. (保) お子さんは、友達と仲良くし、毎日楽しく学校へ通っている。(学習)

(教) 児童は、友達と仲良くし、毎日楽しそうに学校に通っている。

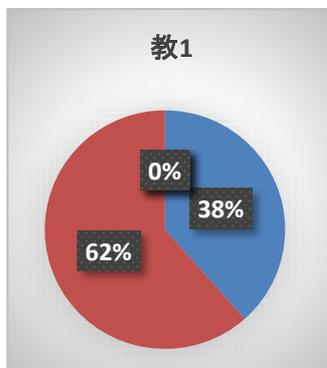
(児) 友達と仲良くし、毎日楽しく学校へ通っていますか。

結果

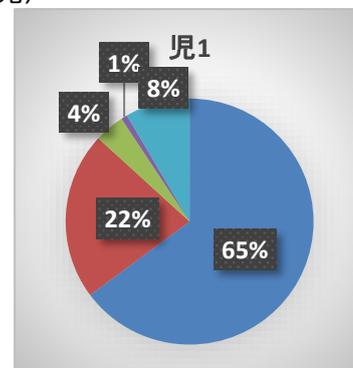
(保)



(教)



(児)



考察

○ 学校に楽しく通っているとの回答が保護者、教職員、児童とも 85%を越えているので、ほとんどの児童が楽しく通っていることが分かる。

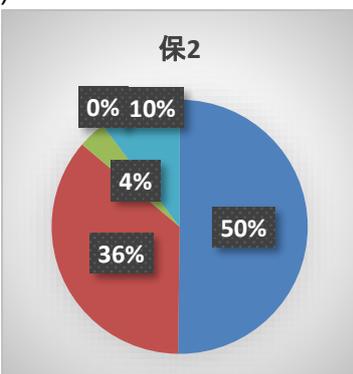
2. (保) お子さんは、家族や友達、地域の人に対して、優しく、おもいやりのある行動ができる。(思いやり)

(教) 児童は、友達や家族、地域の人に対して、優しく、思いやりある行動をしている。(徳)

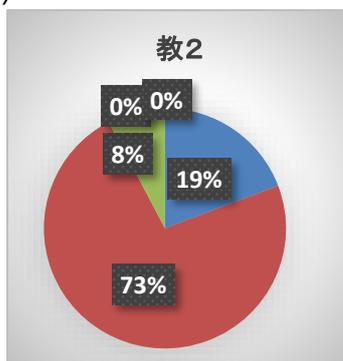
(児) 家族や友達、地域の人に対して、やさしく、おもいやりのある行動をしていますか。

結果

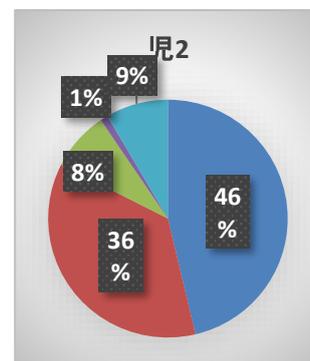
(保)



(教)



(児)



考察

○ 思いやりの行動について保護者と教職員の回答は、約 85%以上と多かった。また、児童の回答では、「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の意見が約 10%みられ、思いやりの行動がとれていない意見が見られた。

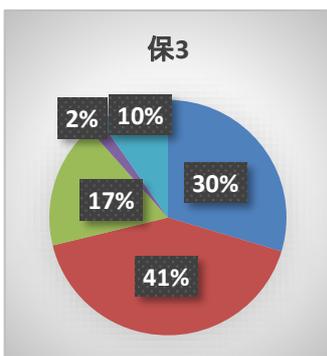
3. (保) お子さんは、お手伝いなど、家族のために役立つことを自分から進んで行うことができる

(教) 児童は、学校生活で清掃活動や係活動など、周囲の役に立つことを自主的に行っている。

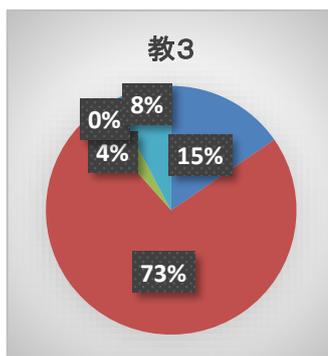
(児) お手伝いなど、家族のために役立つことを自分から進んで行うことができますか。

結果

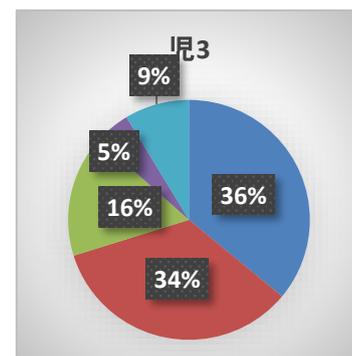
(保)



(教)



(児)



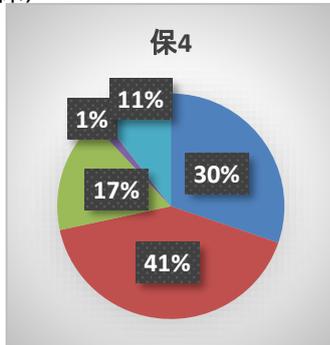
考察

○ 手伝いについて保護者と児童が約 70%は、自ら行っていることが分かる。しかし、保護者、児童とも「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の意見が約 20%みられ、手伝いを行っていない意見が見られた。

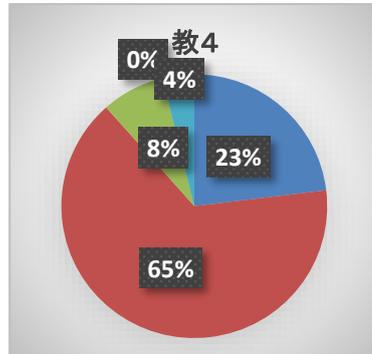
4. (保) お子さんは、授業で学習した基本的な内容を理解し、難しい課題に対しても、あきらめずにできるまで取り組むことができる。
 (教) 児童は、日常の学習を通して、基本的な内容を理解し、難しい課題に対しても、あきらめずにできるまで取り組んでいる。(知)
 (児) 授業で学習した基本的な内容を理解し、難しい問題に対しても、あきらめずにできるまで取り組んでいますか。

結果

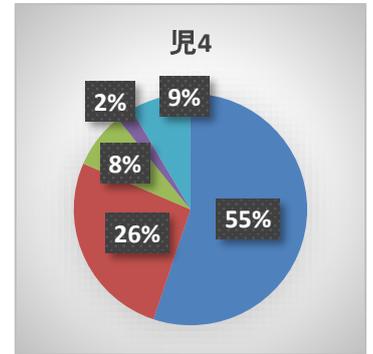
(保)



(教)



(児)



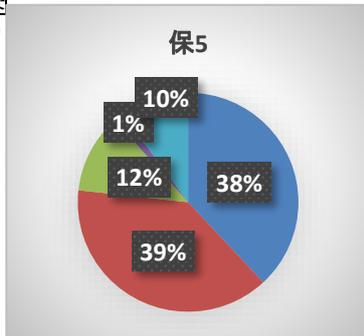
考察

○ 児童と教職員は 80%以上基本的な内容を理解し、あきらめずに取り組んでいると答えている。一方、保護者は約 70%の回答であった。また、保護者は、「無回答」が 11%と、回答できない点も見られた。まだまだ児童は、一生懸命に学習に取り組むことができると、保護者は考えていることが分かる

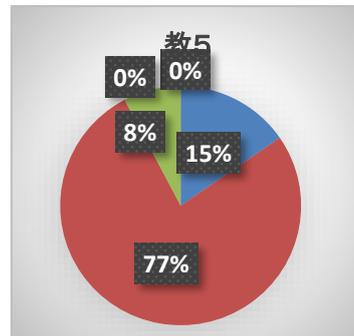
5. (保) お子さんは、分からないことを、自分で調べたり、教師や友達、家族に聞いたりして理解しようとしている。
 (教) 児童は、分からないことを自分で調べたり、友達や教師に聞いたりして理解しようとしている。
 (児) 分からないことを、自分で調べたり、先生や友達、お家の人に聞いたりして理解しようとしていますか。

結果

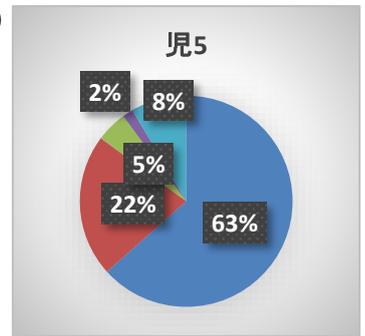
(保)



(教)



(児)



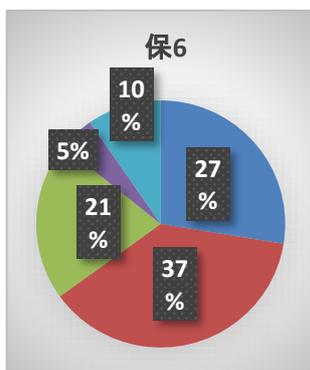
考察

○ 児童のアンケート結果から、85%が自ら進んで学習していると答え、さらに約 63%の児童が積極的に学習していると答えている。

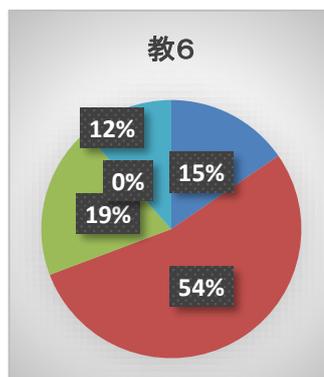
6. (保) お子さんは、家庭学習をする時間を決め、最後まで粘り強く行っている。
 (教) 児童は、家庭学習の習慣を身に着け、最後まで粘り強く行っている。
 (児) 家庭学習をする時間を決め、最後までがんばって学習していますか。

結果

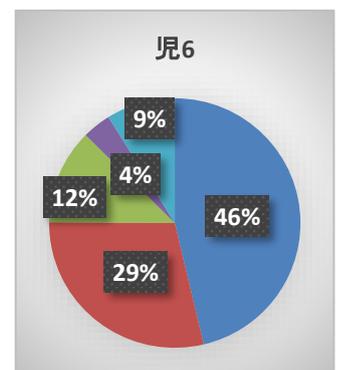
(保)



(教)



(児)



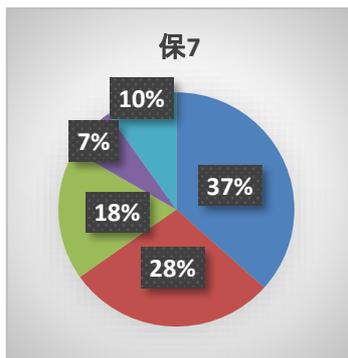
考察

○ 児童の 75%は、最後までがんばって学習していると答えている。しかし、保護者の「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の意見が 26%見られ、家庭学習を行っていないと考えている保護者がいることが分かる。

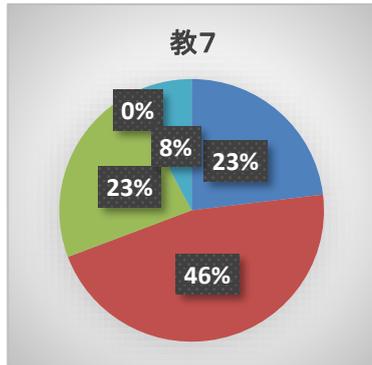
7. (保) お子さんは、進んで本を借りたり、読んだりしている。
 (教) 児童は、進んで本を借りたり、読んだりしている。
 (児) 進んで本を借りたり、読んだりしていますか。

結果

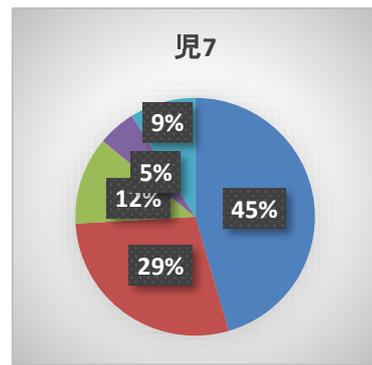
(保)



(教)



(児)



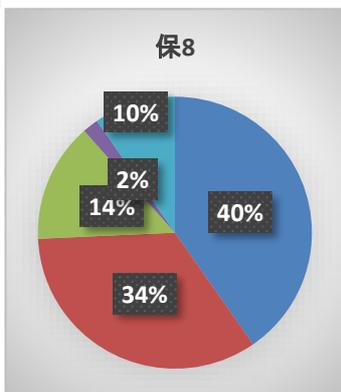
考察

○ 読書に関しては、児童は約 74%進んで読んでいると答えている。また、保護者は 64%の割合の方が読書をしているとの回答である。

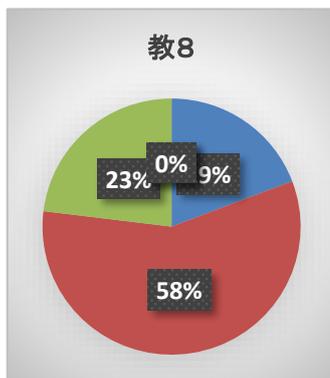
8. (保) お子さんは、好き嫌いなく食事をしたり睡眠を十分にとったりして、健康な生活を送ることができる。
 (教) 児童は、好き嫌いなく食事をし、睡眠を十分にとって、健康な生活を送っている。(体)
 (児) 好き嫌いなく食事をしたり、すいみんを十分にとったりして、健康な生活を送ることができていますか。

結果

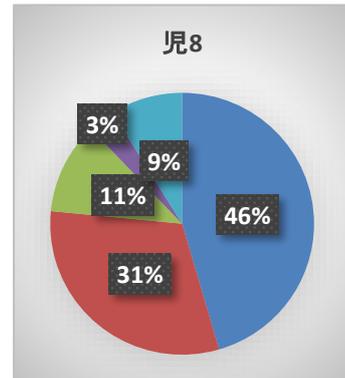
(保)



(教)



(児)



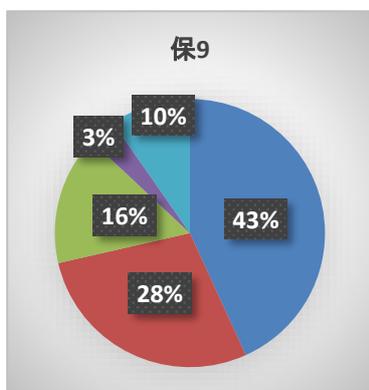
考察

○ 食事に関しては、保護者と児童、教職員の約 75%は好き嫌いなく健康に生活していると答えている。

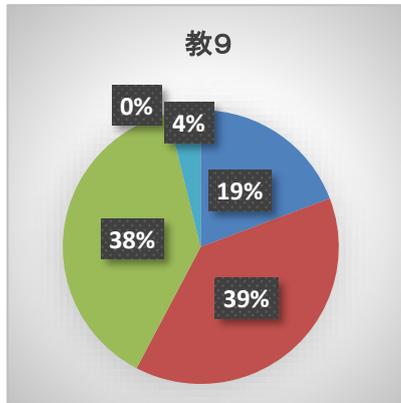
9. (保) お子さんは屋外で元気に遊んだり、運動したりと進んで体を動かす習慣が身についている。
 (教) 児童は、屋外で元気に遊んだり、運動したりと進んで体を動かす習慣が身についている。
 (児) いつも外で元気に遊んだり、運動したりして進んで体を動かすようにしていますか。

結果

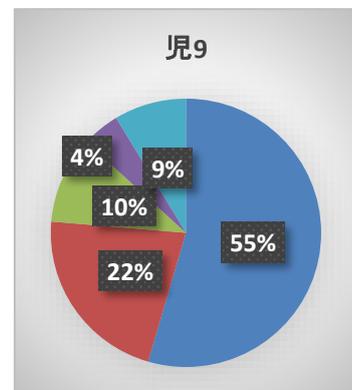
(保)



(教)



(児)



考察

○ 運動に関しては、児童は屋外で遊んでいるとの回答が、77%と多い。

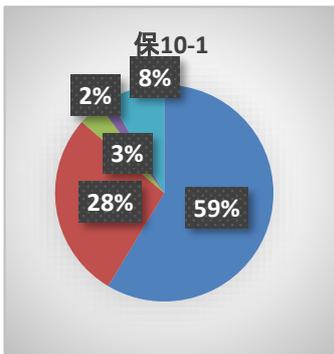
10-1 (保) お子さんは、英語表現科の授業で、楽しく英語の学習をしている。

(教) 児童は、英語表現科の学習を通して、英語で楽しくコミュニケーションを図る態度を育むことができている。

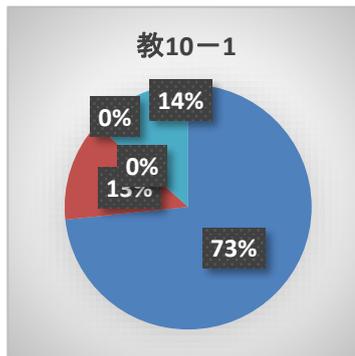
(児) 英語表現科の授業で、英語を使って、先生や友達と進んで楽しく学習することができましたか。

結果

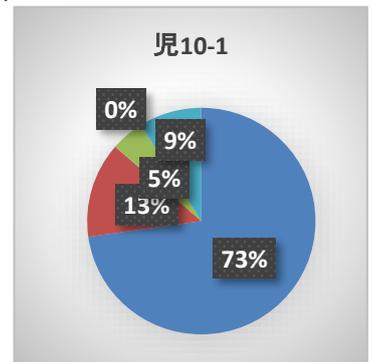
(保)



(教)



(児)



考察

○ 1・2年生の英語表現科の学習に関しては、保護者・教職員・児童とも楽しんで学習していると答えている。しかし、保護者は積極的に「当てはまる」と考えている意見が59%と少し割合が低い。今後、授業参観等での児童の楽しんで活動している様子を見てもらう機会を増やす必要があると考える。

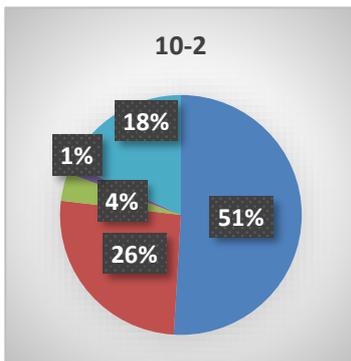
10-2 (保) お子さんは、プログラミング学習の授業で、楽しくプログラミングを学習している。

(教) 児童は、プログラミング学習を通して、論理的な思考力を育むことができている。

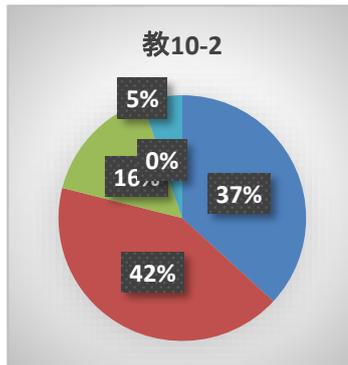
(児) プログラミング学習の授業で、自分が思った通りに、命令のブロックを組み合わせ、キャラクターやロボットなどを動かすことができましたか。

結果

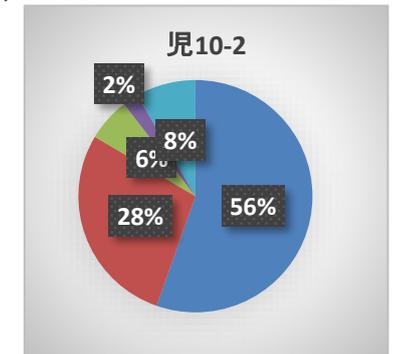
(保)



(教)



(児)



考察

○ 3～6年のプログラミング教育に関しては、児童が84%の割合で楽しく学習していると答えている。保護者は、プログラミング学習に対して無回答の割合が18%と高い。したがって、今後、英語同様プログラミング学習も、授業参観等で実施し、保護者に児童が活動している様子を見てもらうこと必要がある。

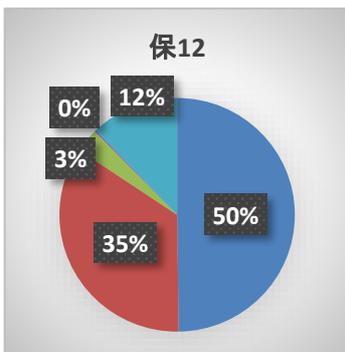
11. (保) 学校は、お子さんの心身の健康や学習のことなどについて相談できる。

(教) 児童の心身の健康や学習のことなどに関する相談に対して、親身に相談に応じている

(児) 学校の先生に、なやみやこまっていることについて相談していますか。

結果

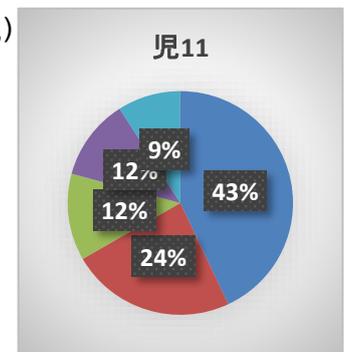
(保)



(教)



(児)



考察

○ 心身の健康や学習の悩みについての相談については、保護者と教職員ともに85%以上行っていると答えている。しかし、児童は67%と少し低い割合である。

12. (保) 学校は、校舎内外が整理され、事故防止に対する指導や不審者対策を十分に行っている。
 (教) 学校は、校舎内外を整理し、事故防止に対する指導や不審者対策を十分に行っている。
 (児) 学校内では、物が整理されていて、安全に生活できていますか。

結果

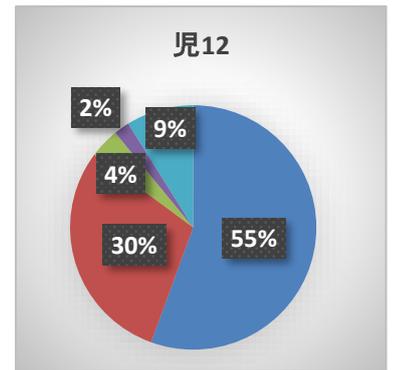
(保)



(教)



(児)



考察

○ 保護者と児童、教職員とも、学校内での安全や不審者対策に対して、85%ができていると答えている。

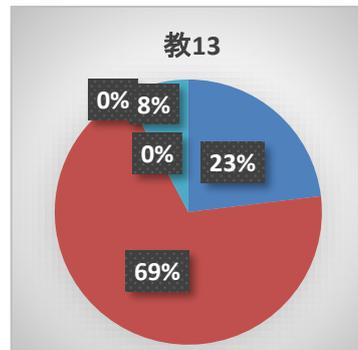
13. (保) 学校は、お子さんの学力や学習意欲を高めるために指導方法を工夫している。
 (教) 児童の学力や学習意欲を高めるため、常に指導方法を工夫している。
 (児) 先生は、分かりやすく勉強を教えるために、いろいろ工夫していますか。

結果

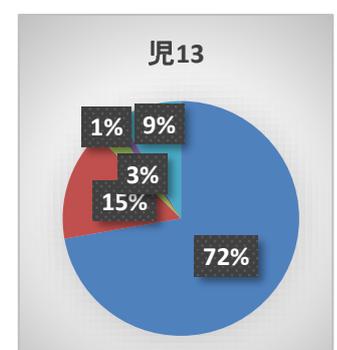
(保)



(教)



(児)



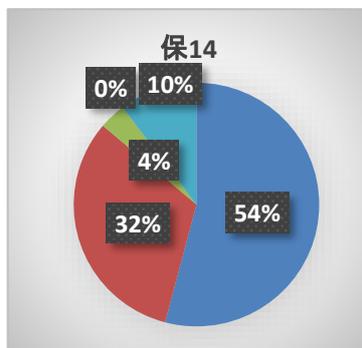
考察

○ 教職員、児童とも87%以上と学習意欲を高める工夫を行っていると答えている。保護者の無回答の割合が15%であり、今後学習指導に関する内容をお便り等で示すことも考えられる。

14. (保) 学校・学年だより、ホームページ、メールなどで学校の様子を日常的に知ることができる。
 (教) 学校・学年だより、ホームページ、メールなどで学校の様子を家庭に日常的に伝えている。
 (児) お家の人は、学校のホームページ、メールなどをみて、学校の様子や生活の様子を分かっていますか。

結果

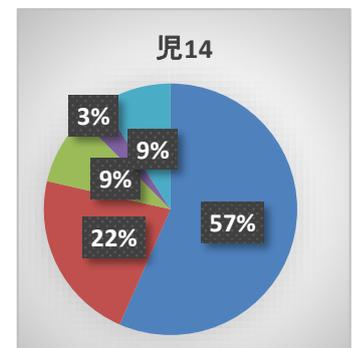
(保)



(教)



(児)



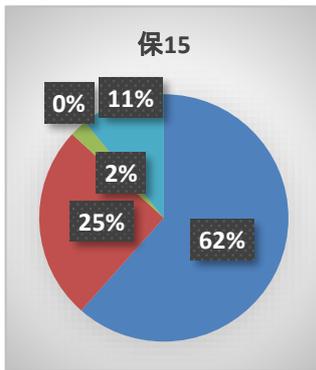
考察

○ 保護者、児童ともホームページ、メールと学校・学年だよりで学校生活の様子を分かっているとして答える割合が80%以上であった。

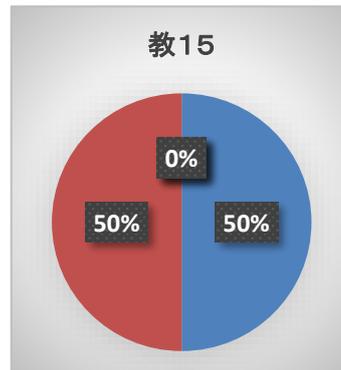
15. (保) 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を図りながら学校行事や体験学習（見学学習・宿泊学習・修学旅行）等を行っている。
 (教) 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を図りながら行事や体験学習（見学学習・宿泊学習・修学旅行）等を行っている。
 (児) 新型コロナウイルス感染拡大防止を図りながら学校行事や体験学習や見学学習に参加することができましたか。

結果

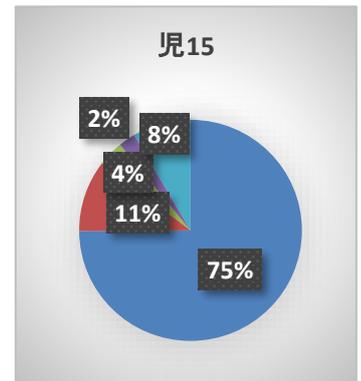
(保)



(教)



(児)



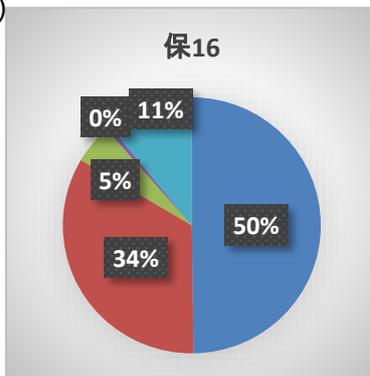
考察

- 保護者、教職員、児童とも新型コロナウイルス感染対策を取りながら行事や体験学習を行っていると感じていることが、アンケート結果からわかる。

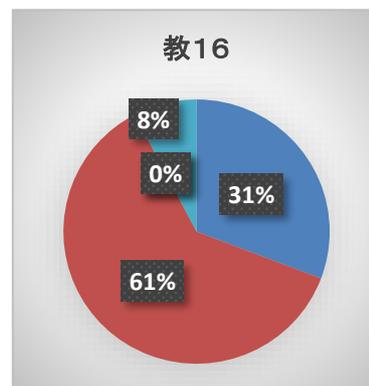
16. (保) 教育相談・通知票等を通じて、子どもの学習や生活の様子をしっかりと知ることができる。
 (教) 家庭訪問・教育相談・通知票等を通じて、児童の学習や生活の様子を家庭にしっかりと伝えている

結果

(保)



(教)



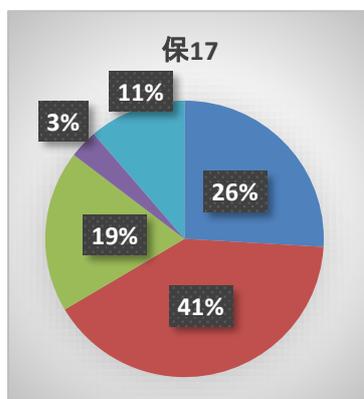
考察

- 子どもの学習や生活の様子を教育相談や通知表によって伝えることができているとアンケート結果からうかがえる。

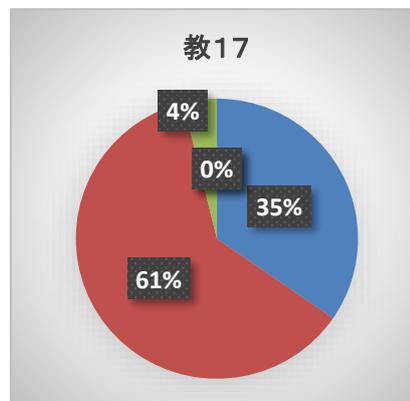
17. (保) 学年・学級の活動やPTA活動、学校からの依頼に対して、進んで協力している。
 (教) 保護者は、学年・学級の活動やPTA活動、学校からの依頼に対して、進んで協力してくれる。

結果

(保)



(教)

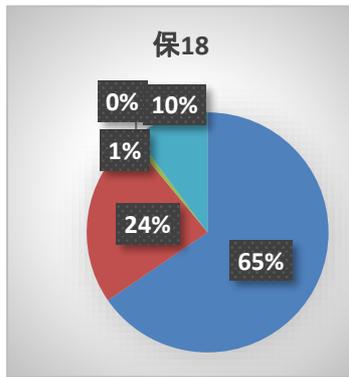


考察

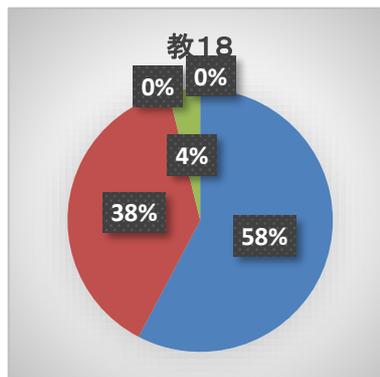
- 教職員は、保護者の協力を得られているとアンケート結果からわかる。一方、保護者の「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の意見が22%と多く見られ、あまり協力していないと考えている保護者が若干いることが分かる。

18. (保) 学校は、運動会や持久走記録会、見学学習等、近隣施設を活用して充実した教育活動を行っている。
 (教) 学校は、運動会や持久走記録会、見学学習等、近隣施設を活用して充実した教育活動を行っている。

結果
 (保)



(教)

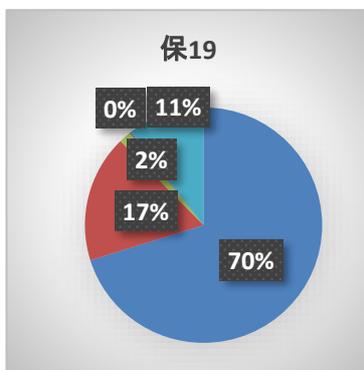


考察

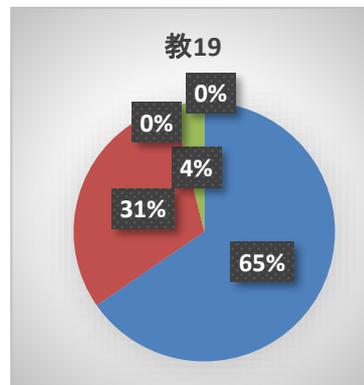
- 今年度も開成山での運動会開催を行ったことに対して、89%の割合で保護者には理解を得た。しかし児童との距離感があり、自分の子どもが分からないという意見が見られた。また、無回答の割合も少し見られるので、さらに工夫して実施する必要がある。

19. (保) 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図って工夫した方部別分散型授業参観を行っている。
 (教) 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止を図って工夫した方部別分散型授業参観を行っている。

結果
 (保)



(教)

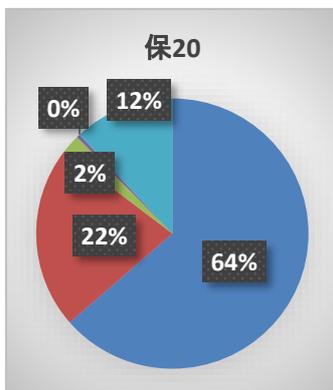


考察

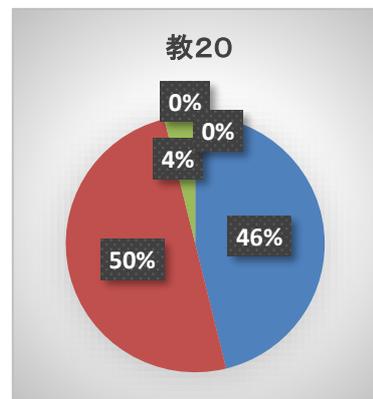
- 方部別分散型授業参観に対して、保護者は、約87%の割合で、賛同している。しかし、意見文には、昨年度同様、授業内容の工夫を求めるものや、懇談会を行って欲しいという内容のものが見られた。さらに、今後コロナ禍の状況を判断しながら、授業参観を行っていく必要がある。

20. (保) 学校のPTA活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を図って実施可能な活動をしている。
 (教) 学校のPTA活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を図って実施可能な活動をしている。

結果
 (保)



(教)



考察

- 保護者、教職員ともに PTA 活動は、コロナ対策を取りながら実施可能な活動をしているとの回答が 85% 以上であった。しかし、保護者の無回答が 12%の割合で見られ、PTA 活動がコロナ対策を図っていたかどうか回答できない、または活動内容が不明確であると判断した保護者も多いということが予想される。